

はまゆう

2016 Feb.
No.655

2

特集 若者のキモチが分からないなら
そうだ、ハタチに聞こう！

今月は、新成人になったシリコンウェハー事業部の
キラメキウーマン5人が登場。ステキな笑顔が輝いています。

ハタチの

キラメキ

今村彩乃さん



阿部彩花さん



福山千仁さん



大石千里さん



鎗水友紀さん



特集

若者のキモチが
分からないなら…

?

そうだ、 ハタチに 聞こう!

今

年の新成人は全社合計で34名。人生の節目は「将来、どんな自分になっていきたいか」「どのように先を見据えて、前進すべきか」を見つめ直すチャンスです。実現したい夢や目標を掲げ、着実な成長に向けてアクションを積み重ねていきましょう!

一方で、上司・先輩たちは、10・20歳代をよりよく育成・サポートするために、もっと若者のキモチを知りたいと思っています。「大切なことを伝えたいけど、伝わっているか?」「どんな伝え方がいいのか?」「新成人に直接質問を投げかけ、若者のリアルなキモチに近づいてみませんか? 世代を超えて理解を深め、ともに成長していきましょう!」

新成人が仕事・プライベートで、日々感じている「うれしいこと」「悩んでいること」など、世代が違う若者のリアルな声を聞きました。

こんなことがうれしい

仕事

Work

仕事の休憩時間や休日に猛勉強した結果、天井クレーンの免許を取得できました。

八幡支店・製鋼課
塘 健太郎さん



検査での処理枚数が、入社当時に比べ増えてきました。また、装置のエラー対応のやり方を教えていただき、自分で対応ができるようになりました!

シリコンウェハー事業部・製造グループ
鎗水 友紀さん

同期が同じ班にいないため、寂しいと感じることもありますが、女性の先輩が休日に遊びに誘ってくださることがうれしいです。

新人のころに比べると、仕事の順序が自分なりに分かってきました。

八幡支店・製銃課
笹崎 真衣さん

S-QC活動で発表者を経験し、人前で話すことに慣れてあまり緊張しなくなりました。

光支店・循環資源課 古木 恭弘さん

仕事のスピードが上がり、ウェハーの検査枚数が増えたことで、先輩からほめていただきうれしかったです。

シリコンウェハー事業部・製造グループ
阿部 彩花さん



COMMENT

入社しておよそ2年が経過しましたが、皆さん職場で必要な専門資格や設備の操作方法を習得して、“職場の戦力”となっているようですね。頼もしく成長して、新人のころより自信が付いたのではないのでしょうか?

ぜひ積極的に、4月に入社する新入社員のお世話や仕事の相談に乗ってください!

ヤッター

プライベート

Private

平日が休日の際に、映画を見に行くと人が少なく、好きな席で見ることができ得した気分になります。



いここに子どもが生まれ、かわいい赤ちゃんの顔を見ていやされました。

シリコンウェハー事業部・製造グループ
大保 悠河さん

ホッ



昨年の春から妹が大阪で一人暮らしを始めました。滅多に連絡をくれない妹が、私の誕生日に連絡をくれました♪

シリコンウェハー事業部・製造グループ
今村 彩乃さん



「車を購入し、一般道で地元の岩手県まで帰る」という目標を達成でき、うれしかったです。

君津支店・窯炉整備課
中村 匠さん



コツコツ貯金をして、念願の電子ピアノを購入できました。



COMMENT

交替勤務が多い中、休日の過ごし方や貯金など、皆さん有意義に過ごしているようですね。自由な時間と体力がある若いうちに、プライベートでもいろいろなことに挑戦してみてください。未来の可能性がうらやましい!

どん!!



なこと悩んでいます

仕事

Work

S-QC活動の
発表者を経験しました。
人前で話すのが
苦手なので悩みました。

君津支店・製銃課
村上 万季人さん



力を使う仕事もあるので、
体力面のトレーニングの
必要性を感じます。

八幡支店・整備課
島田 凌平さん



三交替シフトで違う勤務番に変わる際、
リズムを合わせることが、いまだに難しいです。
私は寝ることが好きなので、どうすれば一番
いいのか常に考えています。



検査資格認定試験に
なかなか合格できず、
焦りました。

シリコンウェア事業部・製造グループ
河野 航輝さん



次番に仕事の申し送りをするよう
になって、相手にしっかり内容を伝
えることの難しさを感じました。



COMMENT

一通り仕事を覚え、大事な工程を担
い、仕事に対する責任感が身に付いて
いるようで頼もしいです。三交替は体
調管理が大切なので、若いと思って過
信せず、食事・睡眠・運動で健康な体を
キープしてください。お酒はほどほどに！



TROUBLE OF TWENTY YEARS OLD

ハタチこん

プライベート

Private



溶接や製品製作の仕事で腕に筋肉がついてきました。昨年着ていた長袖の服を着ると、袖の部分だけがきつく、何とも言えないです。

光支店・整備・工事課 大場 達矢さん

仕事の癖で、何か確認するときはプライベートでも「ヨシ」と指差呼称してしまいます。

友だちと休みの予定が合いづらくなかなか遊べません。



一人暮らしをしているため、家事をすべて自分でこなすのが大変です。



シリコンウェハー事業部・製造グループ 福山 千仁さん



シリコンウェハー事業部・製造グループ 大石 千里さん



COMMENT

仕事でのルール遵守が、プライベートでも生きているようですね。実家を離れ、一人暮らしや寮生活で、生活の知恵を身に付けている人も多く、2年前よりも成長している姿が想像できました。経験を積んで、憧れられる20代、30代に成長してみてもいいのでは?

一人暮らしをするために、貯金をするのが大変です。

八幡支店・整備課 上野 真一さん



ハタチ、こんな

目標 持ってます

今、輝いている新成人たちは「なりたい自分」や「やりたいこと」をしっかりと考えていました。はまゆうで、新成人の目標を一挙公開します！



八幡支店 整備課
上野 真一さん



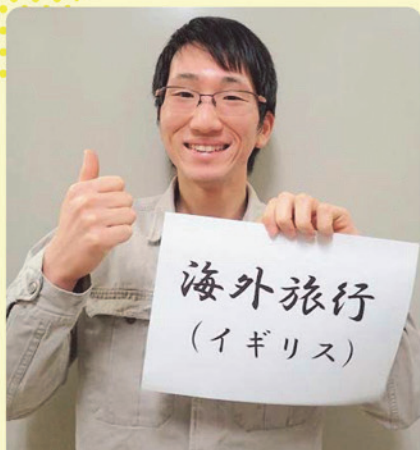
八幡支店 整備課
島田 凌平さん



八幡支店 製銃課
笹崎 真衣さん



八幡支店 整備課
久保 礼寛さん



光支店 循環資源課
伊藤 友希さん



光支店 エネルギー課
池永 吉広さん



八幡支店 製鋼課
塘 健太郎さん

特集 そうだ、ハタチに聞こう!

GOAL OF TWENTY YEARS OLD



光支店 整備・工事課
竹下 嘉亮さん



光支店 整備・工事課
大場 達矢さん



光支店 製鋼課
岩崎 皓平さん



君津支店 製鋼スラグ課
鈴木 嵩也さん



光支店 製鋼課
河村 佳寿己さん



光支店 循環資源課
古木 恭弘さん



君津支店 整備課
佐藤 大将さん



君津支店 製鉄課
村上 万季人さん



君津支店 製鉄課
中田 雄二さん

ハタチこんな**目標**持ってます



君津支店 製鋼スラグ課
山田 悠斗さん



君津支店 製鋼課
池田 雄史朗さん



君津支店 製鉄課
常野 洸太さん



君津支店 製鉄課
畑山 葵さん



君津支店 製鉄課
倉成 優さん



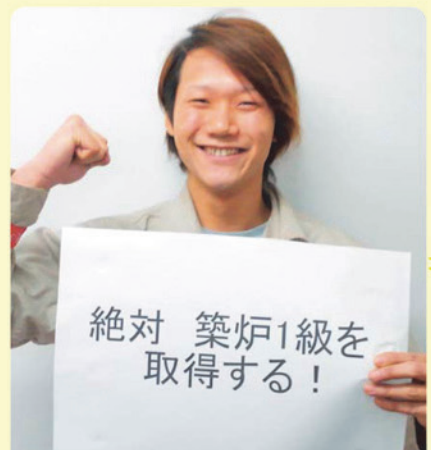
君津支店 整備課
小船 碩希さん



君津支店 窯炉整備課
沖村 貴志さん



君津支店 溶鉄精錬課
芳賀 良太さん



君津支店 窯炉整備課
中村 匠さん

GOAL OF TWENTY YEARS OLD



シリコンウェハー事業部 製造グループ
阿部 彩花さん



君津支店 窯炉整備課
小柴 啓市郎さん



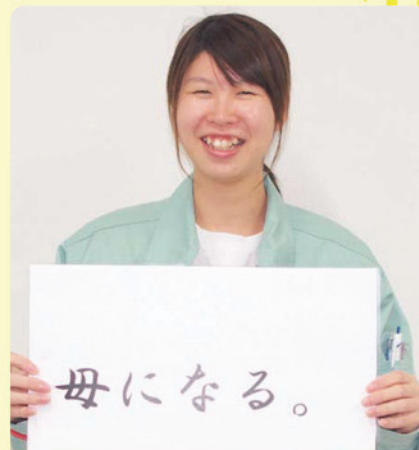
君津支店 舞浜営業所
神田 寿朗さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
河野 航輝さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
大石 千里さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
今村 彩乃さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
鎗水 友紀さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
福山 千仁さん



シリコンウェハー事業部 製造グループ
大保 悠河さん



ハタチのキモチ思い出して!

本社役員・部門長の皆さんも、ハタチのころがありました。今とは違う新成人時代の姿を見てみませんか?
新成人の今後の会社生活や人生について、アドバイスをいただきましたので、参考にしてください。

研究よりラグビー?

君津支店長 中村 圭一さん



昨年ノーベル物理学賞を受賞した梶田教授と同じ「素粒子物理学」の研究者を夢見て大学に入りましたが、その難解さに学問への道は「あっさり断念」。その代わりに、ラグビー部では「無欠勤」。自分なりに頑張っていたつもりです。しかし、勉強もラグビーも確固たる目標を定めていたわけでもなく、自分の壁を乗り越えようという気概もありませんでした。もったいないことで、残念でなりません。

新成人の皆さんには、いろいろなことに目標を持って取り組んでいただきたいです。若い力をフルに発揮するのは「今でしょ!」。これも古いか(笑)。



大学二年生のとき、ラグビー部の新入生勧誘にも力を入れていました。

遊びも空手も一生懸命

取締役常務執行役員 神明徳さん



ハタチのころは大学生で、友だち付き合いや空手に没頭。大学から裸足で近くの立田山までランニングし、100段以上の階段の往復、うさぎ飛びで体力と粘り強さを身に付けました。遊びも一通り経験して、青春時代を謳歌できたと思います。

皆さんには、いろいろなことに興味を持ち、挑戦してほしいです。例えば、自分の仕事だけでなく周りの同僚、関係部署の仕事もよく見ること、自分の知識になります。また多角的に物事を見て、考えれば考えるほど良い知恵が生まれ、期待以上の結果を生み出すことができます。ぜひ意識して、成長につなげてください。



ハタチのころに空手道に励み「二段」を取得。流派は糸東流です。

学生時間を満喫していました

大阪事業所長 大貝 満さん



ハタチのころは、自動車に興味があって、自動車レースに携わることがしたいと思い、自動車の部品開発をするという夢を持っていました。大学時代は自動車部品の解体や組み立て、ドライブに行くことが好きでしたね。けれども、学校の成績と夢との乖離があまりにも著しく、逆行していました。当時はモータースポーツに没頭したり、バイトに励んだり、学生時代しかできないことを満喫して、いい時間を過ごすことができました。

皆さんには、苦しいことに直面した時こそ楽をせず、何とか乗り切ること、全力を注いでほしいです。必ず解決し、自分のものにしてください。



箱根の駐車場でモータースポーツの「ジムカーナ」をするごとに、はまっていた。中央が大貝さん



勉強と趣味の合間に、引越しのバイトを経験!

仕事・進学・留学でステップアップ

八幡支店長 具島 昭さん



ハタチのころ、鉄鋼マンになる長年の夢を叶えました。仕事は新鮮で楽しい一方、知識の無さを痛感しました。いつか海外で仕事をしたいと思っていたので、20代の社会人時代に鉄鋼短大に進学し、ホームステイを経験。がむしゃらに突き進み、30代への土台をつくりました。

“苦しいときも、それを考えると楽しくなるような夢”を持つこと。そして興味を持ち、学びたい心を持ち続けてください。最後に、アメリカ第35代大統領J.F.ケネディの言葉を贈ります。「ある人々は現実を見て言う。なぜだ、と。私は不可能な夢を見る。そして言う。やってみよう、と」。



アメリカでのホームステイ中、仲間とホストファミリーと共に。約1ヵ月間滞在して語学と文化を学びました。右から2番目が具島さん



鉄鋼短大時代は卓球部のキャプテン(前列右端)として全国短大選手権団体の部を二連覇。

MEMORIES OF 20 YEARS OLD

新規の天井クレーン 運転に奮闘

オートライフセンター所長 山内 光春さん



ハタチのころ職場で異動があり、新規作業の天井クレーンの運転教育を受けていました。鋼塊機クレーンの運転はなかなか難しく、悩みながら早期習熟を目標に取り組んでいたように思います。

私もそうでしたが、若い時は将来のことを真剣に考える機会が少ないと思います。今は、同期や2・3年先輩とのコミュニケーションを多くとってほしいです。プライベートで何でも話し合えるようになると、職場での悩みが少しは解消され、「長く働く」意識が、芽生えてくるはず。自分から職場の環境を変えていき、後輩を育てていくという気持ちを持っていただきたいです。



寮の仲間5人で九州一周のドライブ旅行へ(ちなみに車中泊!)。3人は今も濱田マンです。右から2番目が山内さん

若いころの 一期一会を大切に

シリコンウェハー事業部長 川添 浩さん



ハタチのころは大学生で、親元を離れて自由に暮らせることが嬉しかったですね。クラブやバイトなどで忙しく、悩み暇もなかったですが、多くを語り、たくさんの友人ができたことが貴重な財産。当時はパイロットに憧れるも視力で断念、建築家に惹かれるも知力で断念。今は、休日に妻と阿蘇俵山までドライブして、熊本空港からの離発着便を眺めて楽しんでいます。

皆さんには、今多くのことに興味を持って、挑戦してほしいです。失敗したり、恥をかいたり、いろいろな考え方に触れることが、将来の糧になります。若いときの友達は「宝」ですので「一期一会」を大切にしてください。



ハタチの夏休みに大学のツアーで、約2ヵ月バスを乗り継ぎ、アメリカを巡りました。

夢は“歴史に 残ることをやる”

光支店長 槇野 伸幸さん



ハタチのころは、気楽な学生の身分を謳歌し、友だち付き合いや部活が生きがいでした。バイトと部活に夢中で、親に成績をどう言い訳しようかが最大の悩みでした。卒業後の明確な目標は決まっていませんでしたが、仲間と「自分たちがやり遂げた成果が、いつか歴史に残ることをやりたい」と口にしており、今考えると恥ずかしくて人には言えません。

皆さんには無限の可能性があり、夢を実現できるかどうかは、今の行動にかかっています。とにかく、がむしゃらに目の前の課題に取り組むこと!その成果が、皆さんを大きく成長させます。将来、必ず大きな自信となり、自分を支えてくれますよ。



深夜に名古屋発のスキーバスで早朝に信州に到着。二日半フルに滑り、夜帰り青春を謳歌!左端が槇野さん



ライフル射撃部で、ゴルフ13のようなスナイパーを目指していました(笑)

ハタチに築いた 生涯の友達

産機事業部長 楠元 司さん



ハタチのころは学生で、友達と遊ぶことに夢中でした。夏休み前にはアルバイトでお金を貯め、各地に旅行しました。当時の友達とは今も交流があり、生涯の友達ができて一番良かったと思います。大学で金属工学を専攻していたので、できれば鉄鋼関係の仕事に就きたいと思っていました。

皆さんには、若さと個性を仕事に最大限に生かしてもらいたいです。若い間に、これだけは誰にも負けないというものを身につけ、その道のプロになること。また、自分を成長させるために、好奇心と向上心を持ち続けてほしいです。失敗を恐れず新しいことにチャレンジして、将来を切り開いてください!



大学時代に友人と野球チームを作り、練習と対外試合(後列左端が楠元さん、前列右端はシリコンウェハー事業部長の川添浩さん)。

若者の
キモチを
知りたい!

職場ガテン対談

上司の悩みに、新成人がズバリ答えます。



(山下さんから)
上司のお願い

職場は体育会系が多く、今時の若者と言っても、久保くんは特に礼儀や節度があると思います。ただ、私が「家に焼肉を食べにおいで!」と誘っても、若手が来てくれないことが寂しいです。私は昔から部下を家に招いていますので、遠慮せずに皆で遊びに来てください。

(久保さんから)
新成人からの
アドバイス



誘っていただけるのはうれしいですが、言葉どおりに受け止めていいのかどうか正直分かりませんでした。飲み会の際は「日頃お世話になっています」とお酒を注いでまわることを意識しています。若い人は「もっと褒められたい」と思っていますので、たまには褒めてください…。

若手との
会話が弾む♪



Twitterとは?

Twitterでは「ツイート」と呼ばれる短文のメッセージを共有し、友達の近況をチェックしたり、コメントをしてコミュニケーションを図るもの。どこにいても、リアルタイムで友達とつながることが可能。メールなどより早く、気軽に使えるコミュニケーションツールとして幅広く使われている。



回答者

久保 礼寛さん(20歳)
八幡支店 整備課



相談者

山下 聡八さん(52歳)
八幡支店 整備課 主任

TALK
対談
1

二人の職場情報

久保さんは2014年の入社以来、八幡製鐵所構内の電気整備を担当。電気整備は専門職で、久保さんいろいろな仕事に対応できるように、OJT教育で仕事を教わっています。

上司のお悩みその1

Q1 積極的な質問がありません。

若手社員が指示されたことに対して、違うことをしているときがあるので、本当に理解しているか不安なときがあります。もし分からないことがあれば、その時に質問してほしいのですが、積極的に聞いてくれません…。

A1 親子ほど年の離れた職人気質の上司に、気軽に質問できない場合があります。私たちも

上司の顔色を見ているので「忙しいそうだな、何か考えているな」と思うと質問をしにくい時もあります。自分では理解しているつもりで作業をしていますが、認識が甘く指示されたことができないこともあります。後で失敗してしまうより、先に確認できれば良いと分かっているのですが「当たり前」のことを質問して良いのか…と思いつつ、躊躇してしまいます。仕事に「分からないこと、困っていることはないか?」と先に声をかけていただけると、私たちも質問しやすいです。

私の世代は、食事の後は同僚や上司とコミュニケーションの時間だと思っていました。今の若手は、コミュニケーションが苦手なのか考え方が違います。

A2 若い人たちは、LINEやTwitterなどのSNSを使って、情報を共有することが好きで、仕事の合間に気分転換を図っています。休憩時間にコミュニケーションを図ることは大切なことだと認識はしているので、時間を上手く共有できないかと思えます。

上司のお悩みその2

Q2 スマートフォンを手放せませんね…。

若手の一部が、昼休みの休憩時間にLINEやゲームをしてい

若手は仕事で覚えることが多いので、仕事について質問する時間も大切だと認識しています。今後は、次から携わる仕事の段取りや分からないことをシッカリと質問しますので教えてください。

新成人とコミュニケーションを取り、仕事を円滑に進めたいけど「今時の若者が、何を考えているのかわからない…」と感じている人も多いはず。そこで「上司が若手に感じている悩み」に対して、新成人から「若者のキモチと解決策」を回答してもらいました!



(増村さんから)
上司のお願い

上司や先輩とのコミュニケーションにもしっかり気を遣ってくれて、自分の若い頃と比べて、今の若手はエライと思います。これからも、私たちが話しかけたら「ハイ」でも「イエエ」でも、一言でいいから反応を返してくれたらうれしいです。その反応を次の会話につなげたいと思います。

(今村さんから)
新成人からのアドバイス



先輩や上司に興味をもってもらえるのは、若手にとってもうれしいことです。興味や笑いのツボが違うのは、年代のギャップもあるので仕方ありません。仕事を通して自然とコミュニケーションを深めるのがいいと思います。

若手との
会話が弾む♪



**マンガ「弱虫ペダル」
「ベイベーステップ」とは?**

テレビアニメ化もされた、人気少年スポーツマンガ。いずれも普通の少年が、出会いによってスポーツの資質を見出され、努力によって才能を開花させ、成長する姿を描く青春ストーリー。

「弱虫ペダル」は自転車競技、「ベイベーステップ」はテニスを題材にしている。



相談者
増村 耕平さん(39歳)
シリコンウエアー事業部 製造グループ



回答者
今村 彩乃さん(20歳)
シリコンウエアー事業部 製造グループ

TALK
対談
2

二人の職場情報

今村さんは2014年の入社以来、ICチップの基板となる半導体材料の外観検査を担当。2015年9月、人事異動で、増村さんが今村さんの上司になりました(平成28年1月の班異動で、2人は現在異なる職場に勤務)。

上司のお悩み #1

Q1 共通の話題がなくて、会話が続きません。

A1 知らないことを一方的にとんどんしゃべられるよりも、質問されたほうが答えやすい

上司のお悩み #2

Q2 表情から、なかなか気持ちを読み取れません…。

A2 私はそう感じることはありません。あまりないので、あとは相手と打ち解けるしかないと思います。話しかける時は、いきなりプライベートな話題に踏み込むより、仕事の会話のほうが話しやすいと思います。入社したての頃は「大丈夫? 仕事には慣れてきた?」と聞いてもらえるだけでもありがたかったですね。

反対に、私たちのほうからも気軽に話しかけやすいのは「表情が豊かな先輩」です。いつも「ニコ」していたり、忙しい時でも「忙しいオーラ」を感じさせない人だと、質問したり相談したりしやすいです。困った時はすぐに質問できて、的確な指示をもらえるので「頼りになるな!」と感じます。

A2

私はそう感じることはありません。あまりないので、あとは相手と打ち解けるしかないと思います。話しかける時は、いきなりプライベートな話題に踏み込むより、仕事の会話のほうが話しやすいと思